

日本経済政策学会 関西部会 現地視察

2014年 3月14日(金)

メ
ガ
ソ
ー
ラ
ー

瀬戸内市

(錦海塩田跡地計画)

12:55 岡山駅 中央みどりの窓口前集合
(新幹線改札口出て右。バスで瀬戸内市へ移動)

14:00 事業説明・質疑応答
＜ 瀬戸内市 中央公民館 ＞

15:30 現地視察（1時間程度）
＜ 一本松展望台，錦海湾堤防 ＞

● 内容 ●

瀬戸内市の太陽光発電事業，メガソーラー計画について，事業説明や現地案内。瀬戸内市長も参加予定。現在の国内最大規模である70メガワットを大幅に上回る230メガワットの発電能力（2018年完成予定）。重要な政策課題となっている問題について話を聞けるまたとない機会ですので，是非ご参加ください。
(参加費無料)

● 申し込み方法 ●

お名前とご所属を記載の上，「メガソーラー参加」を件名にして，メールにてお知らせください。FAXでも可。

e-mail: tsuri@nifty.com

FAX: 086-251-7571

短期間の通知で申し訳ありませんが，3月7日までにご連絡をお願いします。

● 問い合わせ先 ●

岡山大学経済学部 釣 雅雄 (つり まさお)

メール: tsuri@nifty.com 電話: 086-251-7541 (研究室)

当日の緊急連絡先: 080-6345-9451 または 上記メールへも可

経済政策学会関西部会の工場見学について 捕捉

(見学は部会研究大会開催の前日です。 3月14日(金))

経済政策学会・関西部会の前日の工場見学会として、本年度は瀬戸内市で進められているメガソーラー建設についての事業説明と現地視察といたしました。本計画は、ちょうど2月に開発許可が下り、4月にも着工される予定のものです。報道(2014.02.01産経ニュース)によると、塩田跡地を利用した面積約500万平方メートルの半分程度の面積に、現在最大の「鹿児島七ツ島」(70メガワット)を大きく上回る230メガワットの国内最大の太陽光発電所を建設。世界的にも規模が大きいものになるということです。

現地はまだ建設が始まっていない状況ですが、瀬戸内市による事業説明を受けた後に、皆様にその広さを実感していただければと思います、現地視察を行うことしました。貸し切りバスで、当地及び高台へ移動します。

事業説明は瀬戸内市の事業担当者の方などにさせていただきます。(年度末のため議会の状況にもよりますが)瀬戸内市長も参加していただけるとのことです、より政策的な意味についても話が聞けると思います。また逆に、専門に近い先生方には、瀬戸内市への何か助言等いただけると幸いです。

参考リンク

山陽新聞(2013/02/13) 「出力は世界最大級のメガソーラー 瀬戸内・錦海塩田跡地」

http://www.sanyo.oni.co.jp/news_s/news/d/2013021307590348/

日経ビジネス 「瀬戸内メガソーラーの潜在力」

<http://business.nikkeibp.co.jp/article/topics/20120711/234350/?rt= nocnt>

瀬戸内市 市役所HP

<http://www.city.setouchi.lg.jp/kinkai/index.html>

基本計画(PDF)

http://www.city.setouchi.lg.jp/kinkai/pdf/2013_0404_kihonkeikaku.pdf

